

平成30年度学校経営構想

- ねらいが明確な教育活動を通じ、知・徳・体バランスのとれた生徒を育みます。
- 安心・安全で生徒の自己実現を目標管理実践を通じ支援していきます。
- 社会に開かれた教育課程の実践→より良い社会をつくるという目標のもと、教育課程を介して地域社会とつながる学校経営を行います。

■学校教育目標

『未来社会を創造する、心豊かでたくましく、活力に満ちた生徒の育成』

知 確かな学力が身についている生徒を育む	徳 心豊かで思いやりのある生徒を育む	体 健康でたくましい生徒を育む
【めざす生徒像】 ○よく考え自ら進んで学び確かな学力が身についている生徒 ○あかるく素直で規範意識が身につく思いやりの心をもつ生徒 ○健康と安全管理及び体力向上に努める生徒	【めざす学校像】 ○(生徒)学校生活が楽しく、通いたくなる学校 ○(保護者・地域) 安心・安全で信頼され通わせたい学校 ○(教職員) チームとして共通実践教育活動を行う学校	【めざす教職員像】 ○幅広い視野と確かな指導力をもった教職員 ○保護者や地域の願いを受け止め、共に歩む教職員 ○人間性豊かで社会性を合わせ持つ信頼される教職員

■平成30年度重点目標

学力向上:県到達度調査各教科平均正答率が3.0ポイント県平均正答率を上回る 生徒指導:生徒支援の充実 ①規範意識の向上 ②自己有用感の向上		
重点実践事項(15実践)		
知 確かな学力が身についている生徒を育む 知:確かな学力の向上	1.学習規律遵守の徹底 2.分かる授業づくり実践及び活用する力を育む「話し合い活動」の充実 3.キャリア教育の充実 4.各種検定の奨励及び家庭学習の充実 5.読書活動の充実 ①平成30年度県到達度調査各教科平均正答率が3.0ポイント県平均を上回る ②平成31年4月実施全国学力調査平均正答率が全国平均正答率に並ぶ	
徳 心豊かで思いやりのある生徒を育む 徳:豊かな心	1.規範意識の向上 2.積極的な生徒指導、不登校対策の推進 3.道徳教育及び人権教育の充実 4.豊かな体験活動の実践 5.きれいな学校環境づくり ①規範意識の向上 ②自己有用感の向上	
体 健康でたくましい生徒を育む 体:健康やかな体	1.健康安全の増進に関する自己管理能力を高める指導の充実 2.運動能力(特に持久力)の向上 3.学校安全教育の充実 4.基本的生活習慣の確立 5.部活動の充実 ①健康に係る自己管理能力の向上 ②運動能力(持久力)が全国平均に並ぶ	

学校評価・関係者評価の実施

平成31年度重点事項(目標)の決定

自尊感情の高まり(誇れる自分・誇れる学校)

達成評価
最重要項目

目標 90%以上の生徒が「私は学校に行くことが楽しい」と回答する

平成30年度
2学年
学年目標

知 主体的に学習に取り組み、課題をもって自ら学ぶ生徒を育む

徳 仲間と高め合える関係を築き、よりよい学校づくりに積極的に参加する生徒を育む

体 自他ともに肯定的に捉え、健康や安全な生活に気を配ることのできる生徒を育む